

地方創生推進交付金〔令和6年度実施事業調書〕

1 事業名:「人が輝きまちが輝く交流都市Hakodate“函光”プロジェクト」 事業期間:令和6年度～令和8年度(3か年)

事業の概要	活性化総合戦略における位置付け	重要業績評価指標(KPI)						内部評価	今後の方向性		外部評価	
		指標	事業開始前参考値		1年目(R6年度)	2年目(R7年度)	3年目(R8年度)		理由	委員意見		
【事業目的】 これまでアプローチしてこなかった中国人ミドルレンジ富裕層や欧米観光客をターゲットとしたプロモーションを展開し、本市の認知度向上および来函意欲の向上を図り、観光消費額の増加を目指す。 観光消費による経済波及効果や地域経済循環により、他産業や市民生活にも経済的な効果が波及するという好循環モデルの形成を図る。 【令和6年度実施事業】 詳細は、別紙<内訳>のとおり	基本目標2	①観光消費額	1,830億円 (※)	目標値	1,920億円	2,060億円	2,250億円	B	ウ	令和6年度は、中国人ミドルレンジ富裕層や欧米観光客を対象としたプロモーション、函館山夜景の魅力向上、食や水産物を活かした情報発信など多様な取組を展開し、観光消費額・観光客数・情報発信面で目標を上回る成果を得た。一方で、平均宿泊数は目標に届かず、滞在型観光の更なる推進が求められる。今後は、造成した観光コンテンツの活用や夜景・食の魅力発信を一層強化し、滞在日数や消費単価の向上につなげるとともに、観光消費による経済効果を市内に循環させることで、交流人口の拡大と持続可能な地域経済の発展を目指す。	ア	ミドルレンジ富裕層に対するプロモーション事業の効果が体感できておらず、内部評価が高すぎるのではという指摘もあった一方で、事業自体は円滑に実施されており、設定された4つの指標のうち3つで目標を達成しているなど、一定の効果があったことが認められるため、当該事業はKPIの達成に有効であったものと判断する。
	函館の経済を支え強化します			実績	2,862億円							
	R6実績額(円)	②観光客数	4,547千人	目標値	4,747千人	4,997千人	5,297千人					
	総額	実績		6,022千人								
	16,552,822	③観光客の平均宿泊数	1.31泊	目標値	1.33泊	1.36泊	1.40泊					
	交付金 充当額	④食ポータルサイト「おいしい函館」の月平均閲覧数		20,460PV/月	目標値	20,760PV/月	21,260PV/月					
	8,276,411	実績	27,371PV/月									

【内部評価(国の実施報告の選択肢)】 A…非常に効果的 B…相当程度効果あり C…効果あり D…効果なし
 【今後の方向性】 ア…更に発展させる イ…事業内容見直し(改善) ウ…事業継続 エ…事業中止 オ…事業期間終了

【外部評価】 ア…KPIの達成に有効であった イ…KPIの達成に有効とはいえない

※ 地域再生計画に記載の数値と異なる(令和7年度中に地域再生計画の数値を修正予定)